



「ドジャース優勝を支えた山本由伸投手と柔軟性」

校長 弓指 修

かごしまの教育県民週間では、たくさんの保護者や地域の皆さんに子供たちの様子をご覧いただきありがとうございました。今後とも協和小の教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いします。

さて、先日優勝が決定したワールドシリーズ(WS)の第7戦を米国、カナダ、日本で合計5100万人が視聴したという報道がありました。このワールドシリーズでMVPを獲得した山本由伸投手のことを調べてみると、非認知能力が大きく関わっていると感じます。

山本由伸投手は、宮崎県都城高校出身で、体はそう大きくないのだそうです。山本選手の実力のすごさは、その投球フォームと独自のトレーニングにあると言われています。小柄な選手がけがのリスクを小さくして最大の力で投げることができるフォームを研究して、やり投げのような独特のフォームを生み出したと言われています。また、ウェイトトレーニングではなく体の協調性を高めるBCトレーニングに取り組んでいます。

この山本選手の考え方は、自己肯定感を育てる際に大切な「柔軟性」につながります。

この「柔軟性」とは「さまざまな角度から物事を考える力」のことです。この「柔軟性」を高めるためには、「機能しない古いやり方を変える」「新しい方法を考える・採用する」ということが必要なのだそうです。そして、さまざまな角度から検討して**自分が納得したら、それを継続することが実力となる**ことに大切なのだそうです。この継続することができないと実力として力を発揮することができないのだそうです。

山本選手の柔軟性と継続する力を大切にして、協和小の子供たちが自分の力をさまざまな場面で発揮してほしいと願っています。

市民スポーツフェスティバル 綱引の部

10月26日に開催された市民スポーツフェスティバルの綱引の部に、本校から3チームの児童が参加しました。

その結果、上学年チームが優勝と3位、下学年チームが優勝という、すばらしい成績を収めることができました。



秋祭り

11月5日、1・2年生が「秋祭り」を開催しました。

舞台発表では、練習の成果を発揮し、歌や楽器の演奏を堂々と披露しました。

後半は、生活科で制作したおもちゃで、幼稚園児や地域の方々と遊びを通して交流を深めました。



稲刈り体験

11月6日、稲刈りを実施しました。地域の皆様の温かいご協力のおかげで、スムーズに作業を終えることができました。

子供たちにとって、この稲刈り体験は、地域の皆様との絆を感じる貴重な学びとなりました。



<11月~12月の主な行事予定>

-----【11月】-----

- 21日(金) 読書集会
スクールカウンセラー来校日
- 23日(日) 勤労感謝の日 うち読の日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火) 校内持久走大会・学級PTA
第2回学校保健委員会
- 26日(水) 防災教育研究公開
※1~4年 12:50、56年 14:55 下校

-----【12月】-----

- 2日(火) 標準学力検査(〜3日)
- 8日(月) 「人権の花」運動閉会式
- 10日(水) 餅つき
- 12日(金) 垂水中央中入学説明会【6年】
市小学校交流学习【5年】
- 13日(土) 土曜授業

ふるさと協和を愛し 夢に向かって体と心を鍛え、自ら学ぶ児童を育成する
望み大きく たくましく 協力和合
[本物がもつ素晴らしさを実感することができる教育活動の推進]

指導力の向上



自主的・実践的な態度の育成



助け合い精神と社会貢献意識の育成



体力の向上・仲間意識の醸成



異年齢・地域との交流



学校運営の改善・地域との連携



自然体験活動の推進



地域との交流・連携

